

**「とよあけ男女共同参画プラン」策定のためのアンケート調査  
報告書**

平成 18 年 10 月

豊明市

## 目次

<b>調査の概要</b> .....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の流れ.....	1
3. 調査実施内容.....	1
(1) グループインタビュー.....	1
(2) アンケート調査.....	2
4. 調査フロー図.....	4
<b>集計結果</b> .....	5
1. 問1 めざす姿・方向性を実現する上での「生活課題」の重要度.....	5
2. 問2 めざす姿・方向性(キーワード)の優先度.....	15
3. 問3 それぞれの項目(生活課題)の重要度.....	16
4. 問4 回答者の属性.....	21
<b>重要生活課題の選定</b> .....	22
<b>豊明市における男女共同参画プランの策定に向けて</b> .....	24
1. 市民意向調査の過程から.....	24
2. 市民意向調査のまとめ.....	24
3. 市民意向調査結果からの提案.....	26
<b>参考資料</b>	
クロス集計.....	28
自由記述欄のまとめ.....	50
アンケート調査票.....	62

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、豊明市男女共同参画プランづくりに向けて、豊明市の住民が男女共同参画社会を実現させるために、現状と課題から目指す姿・目標を明確にすることを目的として実施した。

## 2. 調査の流れ

総勢 46 名の市民に対して実施したグループインタビューでの発言をもとに、アンケート調査項目を作成し、市民 2,000 人に対してアンケート調査票を郵送し、無記名による回答を依頼した。

## 3. 調査実施内容

### (1) グループインタビュー

調査実施期間

日付	時間	ファシリテーター・記録者
6月30日(金)	19:00～21:00	藤岡・西山
7月1日(土)	10:00～12:00	松本・島
	14:00～16:00	松本・島
	19:00～21:00	藤岡・畑中
7月3日(月)	10:00～12:00	藤岡・島
	14:00～16:00	藤岡・島

調査対象

グループインタビューの対象者は、豊明市在住の市民の中から、20代から60代後半まで総勢46名を対象とした。

調査内容

約8名のグループを6つ作り、それぞれ2時間程度のインタビューを行った。インタビュー内容は以下のとおりである。

- 簡単な自己紹介
- 現在、豊明に暮らしていて実感する男女共同参画社会形成のための問題や気づくこと、地域の特性
- 豊明市の男女共同参画社会形成のために、もっとも大事な理念とは
- 豊明市の男女共同参画形成のためにやりたいこと、行うべきこと

## (2) アンケート調査

アンケート調査項目づくり

グループインタビューで洗い出された生活課題の重なりやフェーズを整理して122個とした。

理念だしワークショップの実施：平成18年7月26日（水）

グループインタビューから導き出された122個の生活課題をもとに、豊明市男女共同参画懇話会プラン部会委員による理念だしワークショップを行った。結果として、下記の10個の理念が決定した。

支えあい、幸せ、育む、尊重、平等、自由、連携、自立、能力、選択

以上、グループインタビューによる122個の生活課題と理念だしワークショップによる10個の理念をもとにして、アンケート調査項目を決定した。

調査実施期間

調査票発送 平成18年8月12日

調査票返送期限 平成18年9月1日

調査対象

アンケート対象者は、豊明市在住の16歳以上の市民2,000人を対象に、無作為で抽出した。

調査項目

【問1】「めざす姿・方向性」を実現するうえでの「生活課題」の重要度

1. 支えあい
2. 選択
3. 自由
4. 育む
5. 能力
6. 自立
7. 尊重
8. 幸せ
9. 連携
10. 平等

それぞれの理念を実現するために、重要、あるいは重点的に取り組んだほうがいいと思われる生活課題を5つずつ選択

【問2】「めざす姿・方向性（キーワード）」の優先度

1. 支えあい
2. 選択
3. 自由
4. 育む
5. 能力
6. 自立
7. 尊重
8. 幸せ
9. 連携
10. 平等

優先すべき、あるいは重視したいと思う理念を5つ選択

【問3】それぞれの項目（生活課題）の重要度

122個の生活課題それぞれについて、重要度を5段階で選択

分野としては、下記のとおり。

「教育・広報」、「家庭における男女共同参画」、「地域における男女共同参画」、「職場における男女共同参画」、「女性の健康支援」、「男性にとっての男女共同参画」、「あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価」

**【問 4】回答者の属性**

性別、年齢、職業、婚姻の有無、職業（既婚（配偶者有）の場合のみ）、世帯構成

回収状況

総送付数	2,000
回収数	490
回収率	24.5%

集計方法

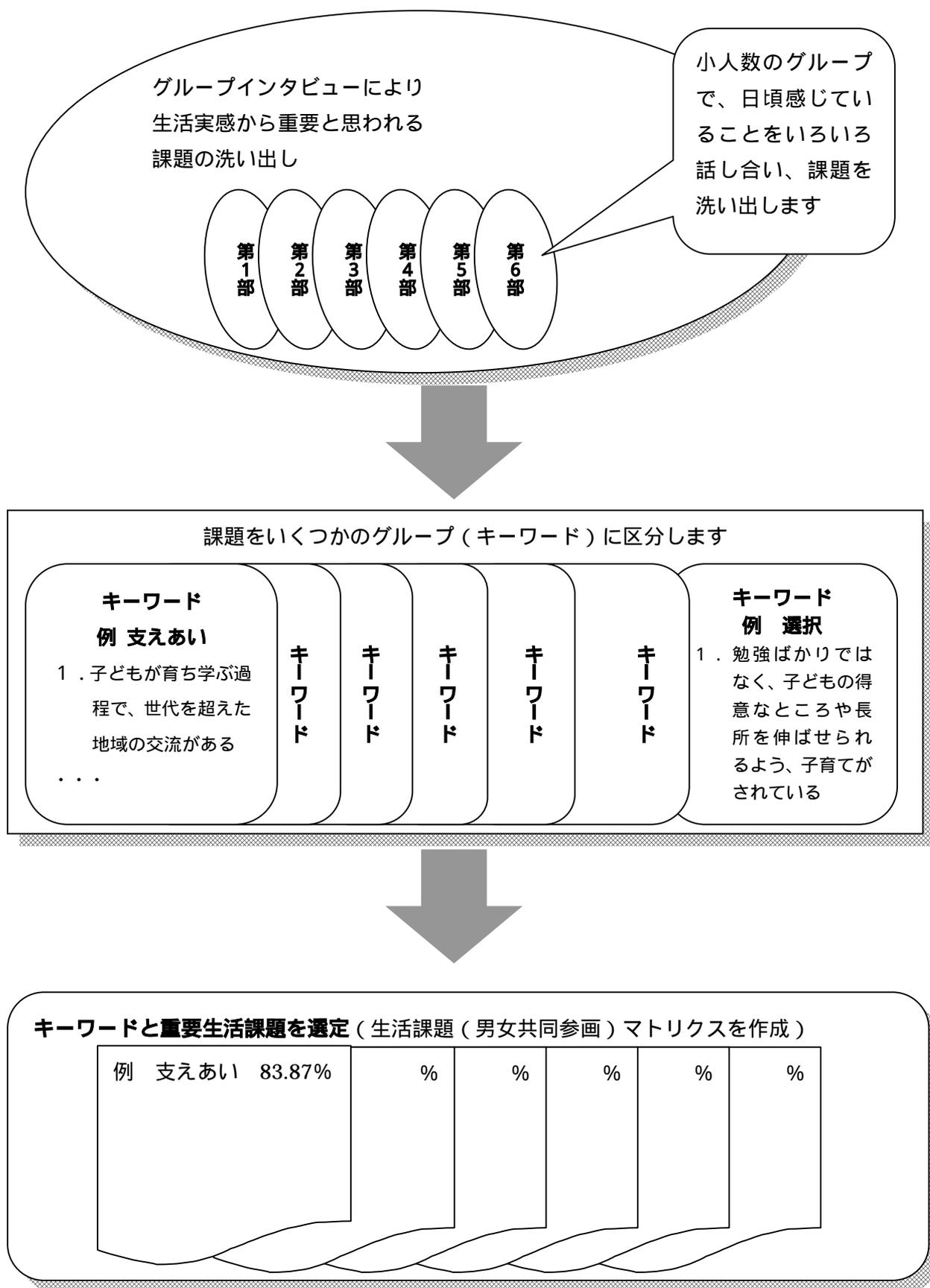
【問 1】5 つ選択するうちの 1 つとして選択した人数の、母数に対する割合

【問 2】5 つ選択するうちの 1 つとして選択した人数の、母数に対する割合

【問 3】5 段階評価の平均値

【問 4】回答人数と各種構成比

## 4. 調査フロー図



# 集計結果

## 1. 問1 めざす姿・方向性を実現する上での「生活課題」の重要度

### 第1位

めざす姿・方向性 キーワード『支えあい』  
 ~男性、女性という社会的性差にとらわれず、選択ができるまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	9	地域における男女共同参画	子どもが育ち学ぶ過程で、世代を超えた地域の交流がある	270	55.102	
2	2	家庭における男女共同参画	子どもの頃から、男女に関係なく平等に、人としての多様性を認める雰囲気が醸成されている	225	45.918	9.184
3	1	教育・広報	以前から豊明に住む人と、新しく住み始めた人との線引きがなくなる	198	40.408	5.510
4	5	地域における男女共同参画	まちづくり活動の中で、若い世代が活気にあふれて関わっている	193	39.388	1.020
5	3	地域における男女共同参画	男女ともに、仕事・子育て・地域活動のバランスをとることができている	183	37.347	2.041
6	15	男性にとっての男女共同参画	団塊の世代が退職後、地域においてスムーズに社会参加できる	179	36.531	0.816
7	11	地域における男女共同参画	孤立感を抱くことなく、健康なときも、病気のときも地域で子育てが支えあわれている	176	35.918	0.612
8	16	男性にとっての男女共同参画	男性が家庭や地域にかかわっている	163	33.265	2.653
9	13	地域における男女共同参画	地域で子育てを支えあうための土台としての信頼関係が、地域で築かれている	159	32.449	0.816
10	4	地域における男女共同参画	地域の伝統を男性・女性が互いに支えあいながら守っている	115	23.469	8.980
11	14	男性にとっての男女共同参画	名目と実働が合致した形で、男性も女性も地域活動に参加している	111	22.653	0.816
12	6	地域における男女共同参画	地縁団体のメンバーに男女や世代の偏りが無い	109	22.245	0.408
13	10	地域における男女共同参画	男性・女性が、それぞれの力を発揮して防災に取り組んでいる	103	21.02	1.224
14	12	地域における男女共同参画	男女平等意識を持った人が、まちづくりのリーダーとなっている	96	19.592	1.429
15	7	地域における男女共同参画	災害時に女性が守られるような対策がとられている	55	11.224	8.367
15	8	地域における男女共同参画	地域において、伝統的な性別役割分担が解消されている	55	11.224	0.000
			自由記述	15	3.0612	
			無回答	60	12.245	

## 第2位

めざす姿・方向性 キーワード『幸せ』  
 ~誰もが人として幸せに生きているまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	1	教育・広報	男女としてではなく、人として、自然に支えあえる関係が できている	242	49.388	
2	10	あらゆる分野における 男女共同参画の 推進と評価	生まれてから死ぬまで安心して暮らすことができる	241	49.184	0.204
3	6	地域における 男女共同参画	定年を迎えても、ひとりぼっちのような感覚を抱いていない	223	45.510	3.673
4	4	家庭における 男女共同参画	精神的に穏やかに育児をすることができている	202	41.224	4.286
5	2	教育・広報	子どもが、育ててくれた(ている)ことに対して、感謝の 意識を持っている	187	38.163	3.061
6	15	女性の健康支援	子どもができ、親になれて子育てができることを幸せに想 うことができる	183	37.347	0.816
7	3	家庭における 男女共同参画	若い人が、子育てに対して負担感ばかりを持たず、希望や 楽しみといったよい印象を抱いている	178	36.327	1.020
8	13	あらゆる分野における 男女共同参画の 推進と評価	女性も男性も人生を幸せに生きていくことができていると 感じている	144	29.388	6.939
9	11	あらゆる分野における 男女共同参画の 推進と評価	若者がいきいきと、自らの未来を描いている	125	25.510	3.878
10	9	あらゆる分野における 男女共同参画の 推進と評価	あらゆる分野で男女の区別なくいきいきと活躍している	113	23.061	2.449
11	14	女性の健康支援	未婚者・非婚者・シングルマザーないしファザーに対する偏 見がない	112	22.857	0.204
12	16	女性の健康支援	寝たきりの人がいない	111	22.653	0.204
13	7	職場における 男女平等参画	「女だから」「男だから」と必要以上に肩肘を張って頑 張っていない	82	16.735	5.918
14	5	家庭における 男女共同参画	未婚者層が、家庭を作る意欲を持っている	78	15.918	0.816
15	12	あらゆる分野における 男女共同参画の 推進と評価	世代を超えて、男女という意識すら特にもつことなく普通 に行動できる	77	15.714	0.204
16	8	職場における 男女平等参画	男女共同参画という考え方や必要性が、個人にも事業体にも 分かりやすく理解されている	70	14.286	1.429
			自由記述	7	1.429	
			無回答	82	16.735	

### 第3位

めざす姿・方向性 キーワード『育む』  
 ~未来からの使者であるこどもを育むまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	1	教育・広報	勉強ばかりではなく、子どもの得意なところや長所を伸ばせられるよう、子育てがされている	245	50.000	
2	15	男性にとっての男女共同参画	父親が、積極的に子育てにかかわっている	224	45.714	4.286
3	14	職場における男女平等参画	保育サービスが柔軟かつ多様(多機能)にあり、子どもを預けやすい	212	43.265	2.449
4	2	教育・広報	子どもが差別をしない・されない環境の中で育っている	201	41.020	2.245
5	3	教育・広報	親だけでなく、地域も学校も子どもを育てる意識を持っている	197	40.204	0.816
6	4	教育・広報	子どもが小さいときから、自分の身の回りのことができるように教えている	175	35.714	4.490
7	7	家庭における男女共同参画	家庭内の子育て・子育ての環境がきちんと作られている	168	34.286	1.429
8	12	地域における男女共同参画	地域で、顔見知りの方が、子どもの日常を見守ってくれる	151	30.816	3.469
9	8	家庭における男女共同参画	親が、子どもの自発性や自立を尊重している	149	30.408	0.408
10	6	家庭における男女共同参画	子どもの頃から、男女に関係なく平等に、人としての多様性を認める雰囲気が醸成されている	140	28.571	1.837
11	11	地域における男女共同参画	子育てが社会の責任であることが社会全体で認識されている	135	27.551	1.020
12	10	地域における男女共同参画	孤立感を抱くことなく、健康なときも、病気の時も地域で子育てが支えあわれている	130	26.531	1.020
13	9	地域における男女共同参画	子どもが育ち学ぶ過程で、世代を超えた地域の交流がある	113	23.061	3.469
14	13	職場における男女平等参画	企業が子育てをする(したい)スタッフにやさしい取り組みをしている	73	14.898	8.163
15	5	教育・広報	教育の現場で、男女の役割を固定化させてしまう発想がなくなっている	61	12.449	2.449
			自由記述	12	2.449	
			無回答	76	15.510	

## 第4位

めざす姿・方向性 キーワード『尊重』  
 ~男性と女性がお互いに尊重し、協働しているまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	3	教育・広報	命を大切にするような人間形成ができています	327	66.735	
2	11	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	生まれてから死ぬまで安心して暮らすことができる	213	43.469	23.265
3	8	地域における男女共同参画	地域に安心して相談できる場がある	198	40.408	3.061
4	2	教育・広報	人として、個々の「ちがひ」が尊重されている	178	36.327	4.082
5	15	女性の健康支援	授かる命や生まれてきた命の尊さを認識し、守り、次世代へその価値が受け継がれている	169	34.490	1.837
6	6	家庭における男女共同参画	子どもを虐待していない	166	33.878	0.612
7	10	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	男女が謙虚にお互いを尊重して生きていくことができています	144	29.388	4.490
8	4	家庭における男女共同参画	親が、子どもの自発性や自立を尊重している	141	28.776	0.612
9	12	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	介護を受けるときに、「恥ずかしい」という意識を、持たなくてよい	126	25.714	3.061
10	5	家庭における男女共同参画	家庭の中の「仕事」として認識されにくい労働が、適切認識され、評価されている	123	25.102	0.612
11	7	家庭における男女共同参画	金銭収入だけでなく、家事労働の対価や必要性が、家庭内で正しく理解されている	123	25.102	0.000
12	9	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	自分を守る「平等」だけでなく、相手を想った「平等」の実現が考えられている	120	24.490	0.612
13	14	女性の健康支援	出産など女性にしか担えない役割が、尊重されている	91	18.571	5.918
14	1	教育・広報	法制度や言葉といった表面的に見えるものに加え、人の心や意識にも、男女平等が浸透している	86	17.551	1.020
15	16	女性の健康支援	女性への暴力や虐待がない	67	13.673	3.878
16	17	女性の健康支援	子どもがほしくても出来ない人の存在（や気持ち）が広く認知されている	41	8.367	5.306
17	13	女性の健康支援	配偶者や恋愛相手からの身体や言葉あるいは無視といった形での精神的苦痛を受けていない	34	6.939	1.429
18	18	女性の健康支援	DVなど被害者の個人情報を守られている	23	4.694	2.245
			自由記述	6	1.224	
			無回答	80	16.327	

## 第5位

めざす姿・方向性 キーワード『自由』  
 ~男性、女性という社会的性差がなく、自由に生きることができるまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	13	女性の健康支援	介護の負担を女性一人が抱え込まないですんでいる	284	57.959	
2	1	地域における男女共同参画	定年を迎えても、ひとりぼっちのような感覚を抱いていない	270	55.102	2.857
3	3	職場における男女平等参画	一度退職しても、男女の区別がなく、再就職にチャレンジできる	232	47.347	7.755
4	7	男性にとっての男女共同参画	男性が育児休暇を取得しても、不利益を被らない	202	41.224	6.122
5	6	職場における男女平等参画	休みが取りにくい・帰宅しづらいといった雰囲気が職場にない	195	39.796	1.429
6	4	職場における男女平等参画	子どもの年齢に関わらず、子育てをしながら、不安なく仕事が続けられる	192	39.184	0.612
7	2	職場における男女平等参画	就労形態や時間を補完しあうことにより、柔軟に働くことができる	165	33.673	5.510
8	10	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	あらゆる分野で男女の区別なくいきいきと活躍している	164	33.469	0.204
9	9	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	社会的な制約を受けることなく、自らの責任のもと選択できる	138	28.163	5.306
10	5	職場における男女平等参画	仕事(生活費)を得ることができ、子どもを作ることができる	113	23.061	5.102
11	11	女性の健康支援	配偶者や恋愛相手からの身体や言葉あるいは無視といった形での精神的苦痛を受けていない	92	18.776	4.286
12	8	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	(生物学的ではなく)社会的な男女の役割意識に対する固定概念がなくなっている	91	18.571	0.204
13	15	女性の健康支援	妊娠や出産など、生涯を通じて性と生殖に関して、個人が責任をもって自由に選択することができる	77	15.714	2.857
14	14	女性の健康支援	子どもがほしくても出来ない人の存在(や気持ち)が広く認知されている	73	14.898	0.816
15	12	女性の健康支援	出産経験の有無が、人としての何らかの評価や判断に結びついていない	69	14.082	0.816
			自由記述	8	1.633	
			無回答	93	18.980	

## 第6位

めざす姿・方向性 キーワード『平等』  
 ~男女平等をあたりまえに推進しているまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	1	広報・教育	まず人としてどうあるべきかという道徳が学校で教えられている	262	53.469	
2	3	広報・教育	男女が、人として自然に対等な関係を築いている	224	45.714	7.755
3	12	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	自分を守る「平等」だけでなく、相手を想った「平等」の実現が考えられている	217	44.286	1.429
4	10	男性にとつての男女共同参画	男性が家庭や地域にかかわっている	205	41.837	2.449
5	18	女性の健康支援	介護を引き受ける立場や負担に、性別による格差がない	204	41.633	0.204
6	9	職場における男女平等参画	同じ職場の中で、女性と男性が協力・尊重し合いながら、仕事をやっている	198	40.408	1.224
7	4	家庭における男女共同参画	どんな家庭環境にいても、子どもが自らの希望通りに生きていくことができる	187	38.163	2.245
8	15	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	男女それぞれの視点が社会の仕組みに取り入れられている	144	29.388	8.776
9	14	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	性差に基づく主従・優劣といった見方や偏見がなくなっている	113	23.061	6.327
10	2	広報・教育	学校教育の現場における指導者が、男女共同参画社会への意識を持っている	97	19.796	3.265
11	13	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	制度や仕組みによる解決だけでなく、社会的差別に対する根本的な人の意識が変わる	90	18.367	1.429
12	7	職場における男女平等参画	職場で、男女の役割が固定化されていない	87	17.755	0.612
13	8	職場における男女平等参画	会社の規模にかかわらず、男女共同参画社会に向けての取り組みがされている	70	14.286	3.469
14	17	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	世帯単位を主とした戸籍制度において、男女による不利益が発生していない	59	12.041	2.245
15	11	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	(生物学的ではなく)社会的な男女の役割意識に対する固定概念がなくなっている	57	11.633	0.408
16	6	地域における男女共同参画	民生委員のジェンダーバランスが適切になっている	56	11.429	0.204
17	5	地域における男女共同参画	地域において、伝統的な性別役割分担が解消されている	53	10.816	0.612
18	16	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	男女共同参画社会実現に向けての具現化の仕組みがある	37	7.551	3.265
			自由記述	10	2.041	
			無回答	90	18.367	

第7位

めざす姿・方向性 キーワード『連携』

～男性、女性という役割分担がなく、男性と女性があらゆる分野で連携をしているまち～

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	4	家庭における男女共同参画	仕事も家庭も遊びも、夫婦が協力して成り立たせている	277	56.531	
2	2	教育・広報	親が共働きでも、子どもが犠牲にならず、その成長を見守る仕組みが社会全体としてできている	271	55.306	1.224
3	12	地域における男女共同参画	男女にかかわらず、お互い様の意識で隣近所の付き合いができています	233	47.551	7.755
4	6	地域における男女共同参画	男女ともに、仕事・子育て・地域活動のバランスをとることができている	177	36.122	11.429
5	14	職場における男女平等参画	保育サービスが柔軟かつ多様（多機能）にあり、子どもを預けやすい	175	35.714	0.408
6	1	教育・広報	教育の現場と現実社会とのつながりが強化されている	172	35.102	0.612
7	13	職場における男女平等参画	仕事と子育てとの両立を社会で支えている	163	33.265	1.837
8	3	家庭における男女共同参画	男性が家庭の中の仕事に協力している	162	33.061	0.204
9	9	地域における男女共同参画	地域で子育てを支えあうための土台としての信頼関係が、地域で築かれている	148	30.204	2.857
10	7	地域における男女共同参画	まちづくり活動の中で、若い世代が活気にあふれて関わっている	139	28.367	1.837
11	11	地域における男女共同参画	地域間のネットワークがあり、横の協力関係が築かれている	121	24.694	3.673
12	5	家庭における男女共同参画	男性と女性の役割分担の固定観念がなくなる	120	24.490	0.204
12	10	地域における男女共同参画	地域の中の住民でやれることはやろうという雰囲気や流れが作り出されている	120	24.490	0.000
14	8	地域における男女共同参画	地縁団体のメンバーに男女や世代の偏りがない	83	16.939	7.551
			自由記述	6	1.224	
			無回答	89	18.163	

## 第8位

めざす姿・方向性 キーワード『自立』  
 ~市民一人一人が自立し、活動をしているまち~

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	1	教育・広報	子どもが小さいときから、自分の身の回りのことができるように教えている	322	65.714	
2	6	家庭における男女共同参画	仕事も家庭も遊びも、夫婦が協力して成り立たせている	282	57.551	8.163
3	3	家庭における男女共同参画	男性も、女性も、基本的な生きる力を身につけている	267	54.490	3.061
4	11	職場における男女平等参画	男女が対等な関係で考えや意見を伝え合うことができる	241	49.184	8.367
5	4	家庭における男女共同参画	子育てをしながら社会とのかかわりを持っていくことができる	199	40.612	8.571
5	8	地域における男女共同参画	自発的に自分たちのことは自分たちでやろうとする市民の動きがある	199	40.612	0.000
7	9	地域における男女共同参画	地域の中の住民でやれることはやろうという雰囲気や流れが作り出されている	187	38.163	2.449
8	5	家庭における男女共同参画	男性が家庭の中の仕事に協力している	180	36.735	1.429
9	10	職場における男女平等参画	「女だから」「男だから」と必要以上に肩肘を張って頑張っていない	124	25.306	11.429
10	12	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	世帯単位を主とした戸籍制度において、男女による不利益が発生していない	122	24.898	0.408
11	13	女性の健康支援	女性自身が自らのライフプランを描き、自立に向けての努力をしている	112	22.857	2.041
12	2	教育・広報	世代間で、男女共同参画に対する見方や考え方が平準化している	80	16.327	6.531
13	7	家庭における男女共同参画	家庭内において、女性の社会進出に対する意識改革が進んでいる	60	12.245	4.082
			自由記述	7	1.429	
			無回答	75	15.306	

## 第9位

めざす姿・方向性 キーワード『能力』

～個人の能力が活かされるまち～

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との%差
1	1	教育・広報	まず人としてどうあるべきかという道徳が学校で教えられている	273	55.714	
2	2	教育・広報	男女としてではなく、人として、自然に支えあえる関係ができています	245	50.000	5.714
3	12	職場における男女平等参画	年齢や性別に関係なく、個々の能力や条件に応じて働くことができる	226	46.122	3.878
4	8	職場における男女平等参画	一度退職しても、男女の区別がなく、再就職にチャレンジできる	207	42.245	3.878
5	9	職場における男女平等参画	年齢に関係なく能力によって雇用される	183	37.347	4.898
6	14	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	一人の人間として、個々の男性女性の能力や意思が尊重される	168	34.286	3.061
7	11	職場における男女平等参画	学歴偏重社会が是正されている	140	28.571	5.714
8	18	男性にととの男女共同参画	名目と実働が合致した形で、男性も女性も地域活動に参加している	116	23.673	4.898
9	5	家庭における男女共同参画	人としての適性によって、家庭内の分担がされている	108	22.041	1.633
10	6	地域における男女共同参画	組織や活動の意思決定の場やリーダークラス（管理職）に女性がいます	100	20.408	1.633
11	10	職場における男女平等参画	個人の能力や資質によって役職やポストが与えられる	91	18.571	1.837
12	4	家庭における男女共同参画	子どもが、いきいきと働く母親の姿を見ることができる	89	18.163	0.408
13	15	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	表面的な男女平等ではなく、潜在的に埋もれている課題に対して取り組みがされている	84	17.143	1.020
14	13	職場における男女平等参画	女性の努力や成果が正当に評価される仕組みができています	80	16.327	0.816
15	7	職場における男女平等参画	女性が自らの能力を、ありのままに発揮することができる	72	14.694	1.633
16	16	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	政治への男女参画がある	61	12.449	2.245
17	17	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	政策決定現場に女性が積極的に登用されている	59	12.041	0.408
18	3	教育・広報	地域活動やPTA活動において、役割が性別によって固定化されていない	47	9.592	2.449
			自由記述	12	2.449	
			無回答	101	20.612	

## 第10位

めざす姿・方向性

キーワード『選択』

～男性、女性という社会的性差にとらわれず、選択ができるまち～

n=490

順位	No	分野	生活課題	回答数	%	前段との %差
1	1	教育・広報	勉強ばかりではなく、子どもの得意なところや長所を伸ばせられるよう、子育てがされている	335	68.367	
2	14	女性の健康支援	介護を受けるときに、「恥ずかしい」という意識を持たなくてよい	253	51.633	16.735
3	8	職場における男女平等参画	子どもの成長過程に合わせて働き方を選択できる	246	50.204	1.429
4	12	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	社会的な制約を受けることなく、自らの責任のもと選択できる	191	38.980	11.224
5	2	家庭における男女共同参画	子育てで最もお金がかかるときに、支えられる仕組みがある	179	36.531	2.449
6	3	家庭における男女共同参画	どんな家庭環境にいても、子どもが自らの希望通りに生きていくことができる	172	35.102	1.429
7	7	職場における男女平等参画	好きな職業を、誰もが選ぶことができる	160	32.653	2.449
8	13	女性の健康支援	既婚・未婚、子どもの有無等に関係なく、個々のキャリアを選択することができる	156	31.837	0.816
9	5	家庭における男女共同参画	人としての適性によって、家庭内の分担がされている	146	29.796	2.041
10	11	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	誰もがスポーツを楽しむことができる	123	25.102	4.694
11	9	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	男性、女性ともに自由にやりたいことを選択できる	104	21.224	3.878
12	10	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	選びたいことが選べる世の中になっている	102	20.816	0.408
13	6	職場における男女平等参画	女性が自らの能力をありのままに発揮することができる	97	19.796	1.020
14	4	家庭における男女共同参画	子どもが、いきいきと働く母親の姿を見ることができる	89	18.163	1.633
			自由記述	9	1.837	
			無回答	97	19.796	

## 2. 問2 めざす姿・方向性(キーワード)の優先度

n=490

順位	No	キーワード	キーワードの説明	回答数	%	前段との%差
1	1	支えあい	男性、女性ということではなく、地域でお年寄りも若者もお互いに支えあっているまち	411	83.878	
2	8	幸せ	誰もが人として幸せに生きているまち	343	70.000	13.878
3	4	育む	未来からの使者であるこどもを育むまち	297	60.612	9.388
4	7	尊重	男性と女性がお互いに尊重し、協働しているまち	295	60.204	0.408
5	3	自由	男性、女性という社会的性差がなく、自由に生きることができるまち	190	38.776	21.429
6	10	平等	男女平等をあたりまえに推進しているまち	189	38.571	0.205
7	9	連携	男性、女性という役割分担がなく、男性と女性があらゆる分野で連携をしているまち	188	38.367	0.408
8	6	自立	市民一人一人が自立し、活動をしているまち	180	36.735	1.633
9	5	能力	個人の能力が活かされるまち	166	33.878	2.857
10	2	選択	男性、女性という社会的性差にとらわれず、選択ができるまち	107	21.837	12.041
		自由記述		30	6.122	
		無回答		139	28.367	

### 3. 問3 それぞれの項目（生活課題）の重要度

順位	分野	No	生活課題	平均値	前段との差
1	家庭における男女共同参画	32	子どもを虐待していない	4.506	
2	教育・広報	13	命を大切にするような人間形成ができている	4.492	0.014
3	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	113	生まれてから死ぬまで安心して暮らすことができる	4.353	0.139
4	教育・広報	3	子どもが差別をしない・されない環境の中で育っている	4.296	0.057
5	女性の健康支援	88	授かる命や生まれてきた命の尊さを認識し、守り、次世代へその価値が受け継がれている	4.294	0.002
6	教育・広報	7	まず人としてどうあるべきかという道徳が学校で教えられている	4.257	0.037
7	教育・広報	4	親だけでなく、地域も学校も子どもを育てる意識を持っている	4.214	0.043
8	家庭における男女共同参画	35	精神的に穏やかに育児をすることができている	4.192	0.022
9	教育・広報	2	勉強ばかりではなく、子どもの得意なところや長所を伸ばせられるよう、子育てがされている	4.184	0.008
9	教育・広報	8	男女としてではなく、人として、自然に支えあえる関係ができている	4.184	0.000
11	女性の健康支援	89	女性への暴力や虐待がない	4.178	0.006
12	教育・広報	5	子どもが小さいときから、自分の身の回りのことができるように教えている	4.145	0.033
12	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	112	男女が謙虚にお互いを尊重して生きていくことができている	4.145	0.000
14	女性の健康支援	92	子どもができ、親になれて子育てができることを幸せに思うことができる	4.143	0.002
15	教育・広報	14	子どもが、育ててくれた(ている)ことに対して、感謝の意識を持っている	4.131	0.012
16	女性の健康支援	85	介護の負担を女性一人が抱え込まないですんでいる	4.122	0.008
17	家庭における男女共同参画	26	男性も、女性も、基本的な生きる力を身につけている	4.116	0.006
18	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	111	自分を守る「平等」だけでなく、相手を想った「平等」の実現が考えられている	4.086	0.031
19	家庭における男女共同参画	24	家庭内の子育て・子育ての環境がきちんと作られている	4.076	0.010
19	家庭における男女共同参画	29	仕事も家庭も遊びも、夫婦が協力して成り立たせている	4.076	0.000
19	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	114	若者がいきいきと、自らの未来を描いている	4.076	0.000
22	女性の健康支援	87	出産など女性にしか担えない役割が、尊重されている	4.043	0.033
22	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	116	女性も男性も人生を幸せに生きていくことが出来ていると感じている	4.043	0.000
24	教育・広報	16	親が共働きでも、子どもが犠牲にならず、その成長を見守る仕組みが社会全体としてできている	4.039	0.004
25	女性の健康支援	94	介護を引き受ける立場や負担に、性別による格差がない	4.037	0.002

順位	分野	No	生活課題	平均値	前段との差
26	家庭における男女共同参画	25	親が、子どもの自発性や自立を尊重している	4.029	0.008
27	家庭における男女共同参画	34	若い人が、子育てに対して負担感ばかりを持たず、希望や楽しみといったよい印象を抱いている	4.008	0.020
27	職場における男女平等参画	64	子どもの年齢に関わらず、子育てをしながら、不安なく仕事が続けられる	4.008	0.000
29	女性の健康支援	96	DVなど被害者の個人情報が守られている	3.994	0.014
30	家庭における男女共同参画	19	子育てで最もお金がかかるときに、支えられる仕組みがある	3.984	0.010
31	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	108	一人の人間として、個々の男性女性の能力や意思が尊重される	3.955	0.029
32	職場における男女平等参画	66	休みが取りにくい・帰宅しづらいといった雰囲気が職場にない	3.947	0.008
33	女性の健康支援	82	介護を受けるときに、「恥ずかしい」という意識を、持たなくてよい	3.945	0.002
34	職場における男女平等参画	77	保育サービスが柔軟かつ多様（多機能）にあり、子どもを預けやすい	3.943	0.002
35	教育・広報	18	男女が、人として自然に対等な関係を築いている	3.937	0.006
36	家庭における男女共同参画	33	金銭収入だけでなく、家事労働の対価や必要性が、家庭内で正しく理解されている	3.929	0.008
36	職場における男女平等参画	63	一度退職しても、男女の区別がなく、再就職にチャレンジできる	3.929	0.000
38	地域における男女共同参画	46	孤立感を抱くことなく、健康なときも、病気のときも、地域で子育てが支えあわれている	3.922	0.006
39	地域における男女共同参画	56	男女にかかわらず、お互い様の意識で隣近所の付き合いができています	3.918	0.004
40	職場における男女平等参画	76	仕事と子育てとの両立を社会で支えている	3.910	0.008
41	職場における男女平等参画	71	年齢や性別に関係なく、個々の能力や条件に応じて働くことができる	3.898	0.012
41	男性にとっての男女共同参画	100	父親が、積極的に子育てにかかわっている	3.898	0.000
43	家庭における男女共同参画	27	子育てをしながら社会とのかかわりを持っていくことができる	3.892	0.006
43	女性の健康支援	93	寝たきりの人がいない	3.892	0.000
45	女性の健康支援	90	子どもがほしくても出来ない人の存在（や気持ち）が広く認知されている	3.884	0.008
46	地域における男女共同参画	51	地域で、顔見知りの人が、子どもの日常を見守ってくれる	3.878	0.006
47	職場における男女平等参画	65	仕事（生活費）を得ることができ、子どもを作ることができる	3.876	0.002
48	地域における男女共同参画	49	定年を迎えても、ひとりぼっちのような感覚を抱いていない	3.867	0.008
49	男性にとっての男女共同参画	101	男性が育児休暇を取得しても、不利益を被らない	3.865	0.002
50	家庭における男女共同参画	28	男性が家庭の中の仕事に協力している	3.861	0.004

順位	分野	No	生活課題	平均値	前段との差
51	職場における男女平等参画	61	子どもの成長過程に合わせて働き方を選択できる	3.857	0.004
52	職場における男女平等参画	80	同じ職場の中で、女性と男性が協力・尊重し合いながら、仕事をやっている	3.841	0.016
53	男性にとっての男女共同参画	99	男性が家庭や地域にかかわっている	3.835	0.006
54	教育・広報	15	教育の現場と現実社会とのつながりが強化されている	3.827	0.008
55	職場における男女平等参画	68	年齢に関係なく能力になって雇用される	3.816	0.010
56	職場における男女平等参画	74	男女が対等な関係で考えや意見を伝え合うことができる	3.812	0.004
57	地域における男女共同参画	50	子育てが社会の責任であることが社会全体で認識されている	3.804	0.008
58	地域における男女共同参画	48	地域で子育てを支えあうための土台としての信頼関係が、地域で築かれている	3.800	0.004
59	職場における男女平等参画	62	就労形態や時間を補完しあうことにより、柔軟に働くことができる	3.792	0.008
60	女性の健康支援	83	配偶者や恋愛相手からの身体や言葉あるいは無視といった形での精神的苦痛を受けていない	3.788	0.004
61	家庭における男女共同参画	23	子どもの頃から、男女に関係なく平等に、人としての多様性を認める雰囲気が醸成されている	3.786	0.002
61	職場における男女平等参画	67	企業が子育てをする(したい)スタッフにやさしい取り組みをしている	3.786	0.000
63	地域における男女共同参画	44	子どもが育ち学ぶ過程で、世代を超えた地域の交流がある	3.780	0.006
63	地域における男女共同参画	58	地域に安心して相談できる場がある	3.780	0.000
65	家庭における男女共同参画	31	家庭の中の「仕事」として認識されにくい労働が、適切に認識され、評価されている	3.776	0.004
65	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	117	制度や仕組みによる解決だけでなく、社会的差別に対する根本的な人の意識が変わる	3.776	0.000
67	地域における男女共同参画	40	まちづくり活動の中で、若い世代が活気にあふれて関わっている	3.773	0.002
67	女性の健康支援	91	未婚者・非婚者・シングルマザーないしファザーに対する偏見がない	3.773	0.000
69	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	119	男女それぞれの視点が社会の仕組みに取り入れられている	3.769	0.004
70	家庭における男女共同参画	20	どんな家庭環境にいても、子どもが自らの希望通りに生きていくことができる	3.763	0.006
71	教育・広報	12	人として、個々の「ちがい」が尊重されている	3.757	0.006
71	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	107	あらゆる分野で男女の区別なくいきいきと活躍している	3.757	0.000
73	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	118	性差に基づく主従・優劣といった見方や偏見がなくなっている	3.751	0.006
74	男性にとっての男女共同参画	98	団塊の世代が退職後、地域においてスムーズに社会参加できる	3.749	0.002
75	教育・広報	17	学校教育の現場における指導者が、男女共同参画社会への意識を持っている	3.737	0.012

順位	分野	No	生活課題	平均値	前段との差
76	地域における男女共同参画	38	男女ともに、仕事・子育て・地域活動のバランスをとることができている	3.729	0.008
77	地域における男女共同参画	45	男性・女性が、それぞれの力を発揮して防災に取り組んでいる	3.722	0.006
77	職場における男女平等参画	69	個人の能力や資質によって役職やポストがあたえられる	3.722	0.000
77	女性の健康支援	95	妊娠や出産など、生涯を通じて性と生殖に関して、個人が責任をもって自由に選択することができる	3.722	0.000
80	地域における男女共同参画	53	自発的に自分たちのことは自分たちでやろうとする市民の動きがある	3.714	0.008
81	職場における男女平等参画	72	女性の努力や成果が正当に評価される仕組みができている	3.710	0.004
82	地域における男女共同参画	54	地域の中の住民でやれることはやろうという雰囲気や流れが作り出されている	3.702	0.008
83	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	115	世代を超えて、男女という意識すら特にもつことなく普通に行動できる	3.688	0.014
84	女性の健康支援	81	既婚・未婚、子どもの有無等に関係なく、個々のキャリアを選択することができる	3.673	0.014
85	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	109	表面的な男女平等ではなく、潜在的に埋もれている課題に対して取り組みがされている	3.669	0.004
86	教育・広報	1	以前から豊明に住む人と、新しく住み始めた人との線引きがなくなる	3.661	0.008
87	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	120	世帯単位を主とした戸籍制度において、男女による不利益が発生していない	3.659	0.002
88	地域における男女共同参画	55	地域間のネットワークがあり、横の協力関係が築かれている	3.647	0.012
88	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	106	社会的な制約を受けることなく、自らの責任のもと選択できる	3.647	0.000
90	職場における男女平等参画	70	学歴偏重社会が是正されている	3.643	0.004
90	女性の健康支援	86	女性自身が自らのライフプランを描き、自立に向けての努力をしている	3.643	0.000
92	家庭における男女共同参画	36	未婚者層が、家庭を作る意欲を持っている	3.637	0.006
93	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	121	男女共同参画社会実現に向けての具現化の仕組みがある	3.635	0.002
94	職場における男女平等参画	75	男女共同参画という考え方や必要性が、個人にも事業体にも分かりやすく理解されている	3.629	0.006
95	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	102	男性、女性ともに自由にやりたいことを選択できる	3.627	0.002
96	職場における男女平等参画	60	好きな職業を、誰もが選ぶことができる	3.616	0.010
96	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	103	選びたいことが選べる世の中になっている	3.616	0.000
98	男性にとっての男女共同参画	97	名目と実働が合致した形で、男性も女性も地域活動に参加している	3.614	0.002
99	家庭における男女共同参画	21	子どもが、いきいきと働く母親の姿を見ることができる	3.596	0.018
99	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	104	誰もがスポーツを楽しむことができる	3.596	0.000

順位	分野	No	生活課題	平均値	前段との差
101	地域における男女共同参画	39	地域の伝統を男性・女性が互いに支えあいながら守っている	3.586	0.010
102	職場における男女平等参画	79	会社の規模にかかわらず、男女共同参画社会に向けての取り組みがされている	3.563	0.022
103	地域における男女共同参画	42	災害時に女性が守られるような対策がとられている	3.559	0.004
104	職場における男女平等参画	59	女性が自らの能力をありのままに発揮することができる	3.557	0.002
104	女性の健康支援	84	出産経験の有無が、人としての何らかの評価や判断に結びついていない	3.557	0.000
104	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	122	政策決定現場に女性が積極的に登用されている	3.557	0.000
107	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	110	政治への男女参画がある	3.551	0.006
108	教育・広報	11	法制度や言葉といった表面的に見えるものに加え、人の心や意識にも、男女平等が浸透している	3.547	0.004
109	あらゆる分野における男女共同参画の推進と評価	105	(生物学的ではなく)社会的な男女の役割意識に対する固定概念がなくなっている	3.543	0.004
110	家庭における男女共同参画	30	家庭内において、女性の社会進出に対する意識改革が進んでいる	3.502	0.041
110	地域における男女共同参画	41	地縁団体のメンバーに男女や世代の偏りがない	3.502	0.000
112	家庭における男女共同参画	22	人としての適性によって、家庭内の分担がされている	3.467	0.035
113	家庭における男女共同参画	37	男性と女性の役割分担の固定観念がなくなる	3.453	0.014
114	職場における男女平等参画	78	職場で、男女の役割が固定化されていない	3.449	0.004
115	地域における男女共同参画	47	男女平等意識を持った人が、まちづくりのリーダーとなっている	3.441	0.008
116	教育・広報	6	教育の現場で、男女の役割を固定化させてしまう発想がなくなっている	3.427	0.014
117	職場における男女平等参画	73	「女だから」「男だから」と必要以上に肩肘を張って頑張っていない	3.420	0.006
118	地域における男女共同参画	57	民生委員のジェンダーバランスが適切になっている	3.329	0.092
119	地域における男女共同参画	52	組織や活動の意思決定の場やリーダークラス(管理職)に女性がいる	3.304	0.024
120	教育・広報	10	世代間で、男女共同参画に対する見方や考え方が平準化している	3.265	0.039
121	教育・広報	9	地域活動やPTA活動において、役割が性別によって固定化されていない	3.176	0.090
122	地域における男女共同参画	43	地域において、伝統的な性別役割分担が解消されている	3.149	0.027

#### 4. 問4 回答者の属性

n=490

性別		
	回答数	%
男性	302	61.6
女性	170	34.7
無回答	18	3.7

n=490

年齢		
	回答数	%
10代	14	2.9
20代	44	9.0
30代	100	20.4
40代	57	11.6
50代	115	23.5
60代	93	19.0
70歳以上	55	11.2
無回答	12	2.4

n=490

回答者の職業		
	回答数	%
農林業	11	2.2
自営業	30	6.1
会社員・団体職員	106	21.6
パート・アルバイト	84	17.1
公務員	24	4.9
学生	23	4.7
無職	173	35.3
その他	24	4.9
無回答	15	3.1

n=490

既婚・未婚		
	回答数	%
既婚（配偶者有）	337	68.8
既婚（離・死別）	25	5.1
未婚	97	19.8
無回答	31	6.3

n=490

夫婦の就業状況		
	回答数	%
共働き家庭（パート内職含む）	142	29.0
夫のみが働いている	93	19.0
妻のみが働いている	18	3.7
その他	98	20.0
無回答	139	28.4

n=490

世帯構成		
	回答数	%
単身	17	3.5
夫婦（子どもなし）	68	13.9
親子（2世代）	242	49.4
親・子・孫（3世代）	93	19.0
その他	19	3.9
無回答	51	10.4

## 重点生活課題の選定

アンケート調査の結果、豊明市民がとくに重要と考える男女共同参画に関する理念・生活課題が明らかになった。理念 10 個をすべて採用し、各理念のうち、重要と考える上位 5 つの生活課題、さらに全生活課題の 5 段階評価のうち、平均値が上位 4.008 までの生活課題を追加し、マトリクスを構成する生活課題とした。

7 つのステージ（縦軸）× 10 個の理念（横軸） 42 個の生活課題

表 アンケート集計 生活課題(男女共同参画)マトリクス 理念と課題の順位整理表(案)【課題5位まで】

	理念1位 【支えあい】 411票	理念2位 【幸せ】 343票	理念3位 【育む】 297票	理念4位 【尊重】 295票	理念5位 【自由】 190票	理念6位 【平等】 189票	理念7位 【連携】 188票	理念8位 【自立】 180票	理念9位 【能力】 166票	理念10位 【選択】 107票
	男性、女性という ことではなく、 地域でお年寄 りも若者も互 いに支えあっ ているまち	誰もが人として 幸せに生きて いるまち	未来からの使 者であること を育むまち	男性と女性が お互いに尊重 し、協働して いるまち	男性、女性とい う社会的性差 がなく、自由 に生きることが できるまち	男女平等をあ たりまえに推 進しているまち	男性、女性とい う役割分担が なく、男性と女 性があらゆる 分野で連携を しているまち	市民一人一人 が自立し、活動 をしているまち	個人の能力が 活かされるまち	男性、女性とい う社会的性差に とられず、選 択ができるまち
教育・広報	1.以前から豊明 に住む人と、新 しく住み始めた 人との線引き がなくなる	5.男女としてで はなく、人とし て、自然に支え あえる関係が できている  6.子どもが、育 ててくれた(て いる)ことに対 して、感謝の意 識を持っている	9.勉強ばかりで はなく、子ども の得意なところ や長所を伸ば せられるよう 、子育てがされ ている  10.子どもが差 別をしないさ れない環境の 中で育っている  11.親だけでなく、 地域も学校 も子どもを育 てる意識を持 っている	14.命を大切に するよう人間 形成ができ ている  15.人として、 個々の「ちが い」が尊重さ れている		23.まず人として どうあるべきか という道徳が学 校で教えられて いる  24.男女が、人 として自然に対 等な関係を築 いている	28.親が共働き でも、子ども が犠牲になら ず、その成長 を見守る仕組 みが社会全体 としてでき ている	32.子どもが小 さいときから、 自分の身の回 りのことができ るように教え ている		
家庭における男女共同参画	2.子どもの頃 から、男女に関 係なく平等に、 人としての多 様性を認める 雰囲気醸成さ れている	7.精神的に穏 やかに育児を することができ ている					29.仕事も家庭 も遊びも、夫婦 が協力して成 り立たせてい る	33.子育てをし ながら社会と のかかわりを持 ていくことが できる  34.男性も、女 性も、基本的 な生きる力を 身につけてい る		39.子育てで最 もお金がかか るときに、支 えられる仕組 みがある
地域における男女共同参画	3.子どもが育 ち学ぶ過程で、 世代を超えた 地域の交流が ある  4.まちづくり 活動の中で、若 い世代が活気 にあふれて開 かれている			16.地域に安心 して相談でき る場がある	18.定年を迎 え、ひとりぼ っちのような 感覚を抱いて いない		30.男女にか かわらず、お 互いの意識で 隣近所の付き 合いができ ている  31.男女とも に、仕事・育 て、地域活動 のバランスを とることが できている	35.自発的に 自分たちのこ とを自分たち でやるうとす る市民の動き がある		
職場における男女平等参画			12.保育サー ビスが柔軟かつ 多様(多機能) にあり、子ども を預けやすい		19.一度退職 しても、男女 の区別がなく 、再就職に チャレンジでき る  20.休みが 取りにくい 帰宅しづら いといった 雰囲気職場 がない			36.男女が 対等な関係 で考えや 意見を伝え 合うことが できる	37.年齢や性 別に関係 なく、個 々の能力 や条件に 応じて働 くことが できる  38.年齢に 関係なく 能力によ って雇 用される	40.子どもの 成長過程 に合わせ て働き方 を選択 できる
女性の健康支援				17.授かる命 や生まれ てきた命 の尊さを 認識し、 守り、次 世代へ その価値 が受け継 がれている	21.介護の 負担を女 性一人が 抱え込ま ないです んでい る	25.介護を 引き受 ける立 場や負 担に、性 別によ る格差 がない				41.介護を 受ける ときに、 「恥ず かしい」 という 意識 を持た なくて よい
男性にとつての男女共同参画			13.父親が、 積極的に 子育て にかか わって いる		22.男性が 育児休 暇を取 得して も、不 利益を 被ら ない	26.男性が 家庭や 地域に かか わって いる				
女あ らゆる 分野 の推 進に おけ る男 性		8.生まれ てから 死ぬま で安心 して暮 らすこ とができ る					27.自分を 守る「平 等」だけ でなく、 相手を 想った 「平等」 の實現 が考え られて いる			42.社会的 な制約 を受け るとき に、自 らの責 任をも と選択 できる

# 豊明市における男女共同参画プランの策定に向けて

## 1. 市民意向調査の過程から

少子高齢化の進展、ライフスタイルの多様化、価値観の変化など、社会情勢はめまぐるしく変化しています。そうしたなか、男女共同参画社会とは、男女がお互いの人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく、それぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会です。男女共同参画社会は、男女の区別なく、お互いが快適に暮らしていくことができる社会をつくることですが、その実現を目指してまず必要となることは、男女共同参画についての理解を深めることです。性別に関わりなく、男女共同参画社会を実現していくための共通認識を醸成するために前提となってくるのが、プランづくりです。男女共同参画プランを策定するにあたり、アンケート項目を市民の生の声から設定するという、客観的な市民ニーズを把握する調査方法をとりました。男女共同参画の理念をわかりやすく具現化し、行政と市民が何をおこなうべきかを理解し、今後の行動にどのようにつなげるかを共有し、課題解決のために取り組む意識・能力の高まりを醸成していくこととなります。

## 2. 市民意向調査のまとめ

今回、グループインタビュー、アンケート調査により、市民ニーズをもとにした生活課題(男女共同参画)マトリクス案が完成しました。男女共同参画社会を実現していくための点検項目を、現在の行政による事業の延長線上からではなく、市民の目線から積み上げていき、徐々に明らかにしてきました。これは、市民が「こうありたい」「ここが困っている」という意思表示を最大限に尊重し、豊明市がめざすべき「まち」の姿を示したものです。市民自らが重要であると捉えた理念です。

### 【単純集計結果】

理念について

豊明市民が目指す社会としての理念(キーワード)は「支えあい」「幸せ」「育む」「尊重」「自由」「平等」「連携」「自立」「能力」「選択」の順となりました。

上位の理念をみると、

1位「支えあい」 男性、女性ということではなく、地域でお年寄りも若者もお互いに支えあっているまち

2位「幸せ」 誰もが人として幸せに生きているまち

4位「尊重」 男性と女性がお互いに尊重し、協働しているまち

となっています。男性と女性がともに支えあい、尊重し、人として幸せに生きている理想の姿が上位に選ばれています。ここから男性も女性もこれらの理念が互いに重要であると思っていることが明らかになりました。また、今回の調査において、「育む ~未来からの使者である子どもを育むまち~」が3位に選ばれ、市民が子どもへの取り組みの必要性を強く感じていることがわかります。

ただし、5位以下の理念(キーワード)こそが、現実の課題としてポジティブに解決する必要がある理念であると考えられます。

5位 「自由」 男性、女性という社会的性差がなく、自由に生きることができるまち

- 6位 「平等」 男女平等をあたりまえに推進しているまち
- 7位 「連携」 男性、女性という役割分担がなく、男性と女性があらゆる分野で連携しているまち
- 8位 「自立」 市民一人一人が自立し、活動をしているまち
- 9位 「能力」 個人の能力が活かされるまち
- 10位 「選択」 男性、女性という社会的性差にとらわれず、選択ができるまち

#### 生活課題について

上位に選ばれた課題をみると、下記のように男女が家庭生活、仕事、地域活動のバランスがとれるような環境を望む課題が多く選ばれています。

- 「仕事も家庭も遊びも、夫婦が協力して成り立たせている」
- 「男女ともに、仕事・子育て・地域活動のバランスをとることができている」
- 「子育てをしながら社会とのかかわりを持っていくことができる」
- 「男性が家庭や地域にかかわっている」
- 「定年を迎えても、ひとりぼっちのような感覚を抱いていない」
- また自立的な活動による地域づくりもニーズとして多くありました。
- 「以前から豊明に住む人と、新しく住み始めた人との線引きがなくなる」
- 「まちづくり活動の中で、若い世代が活気にあふれて関わっている」
- 「男女にかかわらず、お互い様の意識で隣近所の付き合いができている」
- 「自発的に自分たちのことは自分たちでやろうとする市民の動きがある」

#### 【クロス集計結果】

##### 理念について

男女共同参画社会実現において、ポジティブに解決することが求められている「平等」「自由」という理念については、男性の約45%が目指すべき方向性として必要であると答え、女性より男性のほうが意識が高いことが特徴です。これを年代ごとにみると、10代・20代より、50代が優先すべきと答えています。これは現在は50代において「平等」「自由」について課題として捉えているといえます。

##### 生活課題について

「若い人が、子育てに対して負担感ばかり持たず、希望や楽しみといったよい印象を抱いてる」というまちのめざすべき姿に対し、男性は「幸せ」の理念において4位となっています。10代・20代も4位となっており、男性や若い人が「子育ては楽しい」と感じられるような社会になることを願っていることがわかります。

また、理念「自由」の「定年を迎えても、ひとりぼっちのような感覚を抱いていない」について、男性は64.12%、女性は50.33%、理念「支えあい」の「団塊の世代が退職後、地域においてスムーズに社会参加できる」では、男性は41.76%、女性は34.44%と今後団塊の世代の男性が、地域との関わり、人間関係の乏しさについて不安を抱いていることがわかります。

次に、「子どもたちが育ち学ぶ過程で、世代を超えた地域の交流がある」「子どもの頃から、男女に関係なく平等に、人としての多様性を認める雰囲気醸成されている」「勉強ばかりでなく、子どもの得意なところや長所を伸ばせられるよう、子育てがされている」「子どもが小さいときから自分の

身の回りのことができるように教えている」とこれらの生活課題は男性が女性よりも願っていることがわかり、男性が子育て教育に関しての意識に変化が見られる。

世代別にみても「能力」において「男女としてではなく人として自然に支えあえる関係ができている」「年齢や性別に関係なく、個々の能力や条件に応じて働くことができる」「年齢に関係なく能力によって雇用される」「一人の人間として、個々の男性女性の能力や意思が尊重される」などの生活課題について10代・20代が他の世代よりも強く望んでいることがわかります。

### 3. 市民意向調査結果からの提案

今回の結果より、男性が子育て・教育に関心をもち、定年後の人生に不安をもち、これまで男性が家庭や地域と関わりをあまり持たなかった時代と比べ、意識の変化が現れています。また若い世代が、人として能力が活かされる社会を望んでいます。2006年10月「少子化と男女共同参画に関する専門調査会」では「少子化と男女共同参画に関する提案」をまとめています。

- ・ 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が可能な雇用環境整備
- ・ 多様なライフスタイルに応じた男女共同参画型子育て支援システムの構築
- ・ 女性の就業選択に中立な経済的支援の総合的検討

いずれも、男女共同参画社会の実現にとって重要な施策であり、結果として、少子化対策にも資する施策である、という視点から提案されたものです。このうちの二つについて考えたいと思います。

の提案は、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進するために、柔軟な就業形態を選択できる雇用環境の整備が重要であり、かつ、子育て世代に限らずすべての労働者を対象とすべきである、という趣旨のご提案です。

では、子育て支援の充実を進めると共に、再チャレンジ支援などの男女共同参画の取り組みとの連携をはかることが重要であること、子育て支援者に男女共同参画の視点が重要であること、男性の参画を進めるための施策を講じることなどが提案されています。

男性が将来あるべき姿に対し意識の変化が現れているということをつかえ、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）が実現できるような社会を形成していくことが求められます。具体的には、子育ては家庭、女性の役割という時代から、子育て支援を地域でささえるという時代に移り、女性の子育て支援者が多く活動を始めました。さらに、子育て支援に男性の参画を求めていくことが必要です。子育て・教育に対し地域の教育力が必要だと感じている男性、定年後の生きがいを求めている男性の活動の機会を提供していくことが求められます。地域での子育て支援システムが男女共同参画型で構築することができれば、市民が望んでいる理念を市民の力で具現化させていくことを身近な地域で「目で見て」「体験」することができます。

また、男女共同参画への反対者も市民の中にはいると考えられます。伝統の名のもとに、従来の家族のありかた、役割分業（ことに母や父の役割）さらに「女らしさ・男らしさ」といった点については、変革を拒む根強いものがあります。そのような現実があるからこそ、国の基本方針からも重要であるべき理念が今回の調査結果では5位から10位となっています。今後は、男女共同参画についての市民の理解度、行動の変化などをどう評価するか、難しい問題であるといえます。例えば、働く女性や管理職の女性も増えていくでしょうが、そのことで女性への差別意識が払拭されるかといえば、

それほど物事は単純ではなく、真に女性が働きやすい社会・職場づくりのためには、男女平等の意識がどれほど高まっているか、そういった目に見えない事柄を評価対象とすることも重要だと思います。今後は市民と協働型で策定した男女共同参画プランにて明確になった基本目標に向け、その達成状況をチェックしていくために直接結果ではなく、成果指標を定め、その指標の変化を毎年点検し、改善されない生活課題については、その原因を分析し、市の該当事業の変更を提案したり、市民が主体となって実施したり、行政と市民との協働のマネジメントサイクルをシステム化し、新しい時代とともに拓いていくという考え方が求められます。